

見積@Dee サービス利用規約

Ver. 3.0

2024年6月24日改訂

第一章（総則）

第1条 （本利用規約の適用範囲）

1. この見積@Dee サービス利用規約（以下「本利用規約」という。）は、ディーコープ株式会社（以下「当社」という。）が提供する「見積@Dee サービス」（以下「本サービス」という。）の権利義務及び遵守事項について定めるものです。なお、本サービスの提供地域は、日本国内に限定されます。日本国外において乙システムの利用ができる場合であっても、乙が日本国外で本サービスの提供をするものと解釈されるものではありません。
2. 本サービスを利用する「会員」（本利用規約第2条1項(2)号参照）には、本利用規約が適用されるものとします。

第2条 （定義）

1. 本利用規約において使用する用語の意味は、以下の通りとします。
 - (1) 「利用契約」とは、本利用規約及び関連規約の定めを内容とする、本サービスの利用に関する当社と会員の権利義務に関する契約を意味します。
 - (2) 「会員」とは、本利用規約に従って有効な登録がなされ、当社と利用契約が発効した事業者を意味します。
 - (3) 「バイヤー企業」とは、当社が提供する見積・提案取得支援サービス、リバースオークションサービスの全部又は一部の利用を目的として、当社との間で別途契約を締結した事業者を意味します。
 - (4) 「当サイト」とは、当社が運営するインターネット上のサイト（理由の如何を問わず当社のインターネット上のサイトが変更された場合は、当該変更後のインターネット上のサイトを含みます。）を意味します。
 - (5) 「当システム」とは、当社が本サービスを提供するために使用するハードウェア、ソフトウェア、アプリケーション、ネットワーク、データ等を意味します。
 - (6) 「知的財産権」とは、著作権、特許権、実用新案権、商標権、意匠権その他の知的財産権及びそれらの権利の登録等を出願する権利を意味します。
 - (7) 「関連規約」とは、当社が本サービス上で随時掲載するルール及び諸規約の総称を意味します。
 - (8) 「登録事項」とは、会員登録又は本サービスの利用開始に当たって、会員登録希望者又は本サービス利用希望会員が当社に提供するものとして要求された事項を意味します。
 - (9) 「登録情報」とは、会員登録又は本サービスの利用開始に当たって、会員登録希望者又は本サービス利用希望会員が当社に提供した情報を意味します。

第3条 （本利用規約の同意及び改定）

1. 会員が、本サービスを利用した場合、本利用規約の内容を理解し、その適用を受けることを認識して行ったものとみなされます。
2. 当社は、当社が必要と判断した場合、本利用規約を改定できるものとします。本利用規約の改定は当サイト上において会員が閲覧できる状態に置いたときに効力を生じるものとします。本利用規約の改定後、会員が本サービスを利用した場合、改定後の本利用規約に従うことを認識及び同意した上で利用したものとみなされます。
3. ID 及びパスワードを使用して、当サイト並びに当システム上で行った会員の本サービスの利用、重要事項の確認及び同意、その他承認等の行為は、全て会員の正当な権限を有する者による行為とみなされた上で法的効力を生じるものとし、会員は異議なく承服するものとします。
4. 本利用規約及び第2条1項(7)号で定義する関連規約は、本サービスの利用に関する、当社と会員との間の法的拘束力のある契約を構成します。
5. 本利用規約と関連規約との間に矛盾がある場合、当該規定が対象とするサービスに関して適用される関連規約が優先します。

第4条 （利用料金）

本サービスの利用料金は「無料」とします。

※但し、2024年5月19日以前に受注した案件においては個別の見積依頼の条件が適用されます

。第5条 (登録及び本利用契約の成立)

1. 会員登録を希望する者は、本利用規約を遵守することに同意し、当社の定める方式で登録事項を記入して会員としての登録を申請するものとします。
2. 登録の申請は必ず会員登録希望者の正当な権限を有する者が行い、登録の申請にあたって提供すべき登録情報は全て、真実かつ正確な最新の情報でなければなりません。
3. 当社は、独自の判断により会員登録の可否を決定し、登録を完了します。
4. 当社は、前項に従って登録した会員登録希望者に対し、当社が定める方法により登録完了の通知を送付します。当社が当該通知を発信した時点をもって、本利用契約が会員登録希望者との間に成立するものとします。
5. 会員登録希望者が、以下の各号のいずれかに該当する場合には、当社は当該会員登録希望者の登録を拒否することができます。
 - (1) 登録情報の全部又は一部につき虚偽、誤記、記載漏れがあった場合
 - (2) 当社が定める基準を満たしていない場合
 - (3) 過去に当社の会員登録を取り消された者である場合
 - (4) 本利用規約に違反する恐れがあると当社が判断した場合
 - (5) その他、登録が適当でないと当社が判断した場合
6. 会員は、登録事項に変更が生じた場合には、遅滞なく、当社の定める方法により、変更事項を当サイトにて変更を行わなければならないと、また、当社から変更事項に関する資料の提出を求められた場合、速やかにそれを提出しなければなりません。

第6条 (会員の義務)

1. 会員は、本サービスの利用にあたり、本利用規約を遵守しなければなりません。
2. 会員は、本サービスを利用するために必要なハードウェア、ソフトウェア及びインターネットへの接続環境等（以下「設備等」という。）を、会員の費用と責任において設置しなければなりません。
3. 会員は、本サービスを利用するにあたり、自らの費用と責任において設備等が正常に稼働する状態を維持しなければなりません。
4. 会員は、本サービスの利用にあたり、以下のいずれかに該当する行為をしてはなりません。
 - (1) 当社、他の会員又は第三者の知的財産権若しくはその他の利益を侵害する行為
 - (2) 犯罪行為に関連する行為
 - (3) 公序良俗に反する行為
 - (4) 法令又は所属する業界団体の内部規則に違反する行為
 - (5) 他者を誹謗中傷する内容を含む情報を送信する行為
 - (6) 他の会員の判断に錯誤を与えるおそれのある行為
 - (7) 有害なコンピューター・プログラムやウィルス等を当サイト又は当システムに送信する行為
 - (8) 本サービスに関し利用しうる情報を改ざんする行為
 - (9) 当サイト以外のインターネット上のサイトへのリンクや URL 等を、当社の事前の書面による許可なく記載又は貼り付ける行為
 - (10) 他の会員の ID 及びパスワードで当サイトにアクセスする行為
 - (11) 公正な取引慣行に反する行為
 - (12) その他、当社が不適切と判断する行為
5. 会員が本サービスの利用に際して当サイト並びに当システムに対して送信した情報、又はかかる送信行為が、前項のいずれかに該当し、又は該当するおそれがあると当社が判断した場合、当社は、当該会員に事前に通知することなく、当然に、当該対象情報の全部又は一部を削除することができるものとします。
6. 当社が本サービスの管理、運営その他本サービスに必要と判断する情報の提供を会員に依頼した場合、会員は当社への情報提供に協力するものとします。

第7条 (ID 及びパスワード)

1. 会員は、本サービスを利用するための ID 及びパスワードを当社の定める方法で設定するものとします。
2. 会員にて設定した ID 及びパスワードによって行われた行為は、全て会員の正当な権限を持つ者により行われたとみなし、会員は全責任を負うものとします。
3. 会員は、ID 及びパスワードを第三者に利用させること、更には貸与、譲渡、売買、担保に供する等の行為はできないものとします。
4. 会員は、ID 及びパスワードの盗難又は第三者による使用の事実を知った場合、直ちにその旨を当社に

- 連絡するとともに、当社からの指示に従うものとします。
5. 当社は、ID 及びパスワードの利用の誤りや本条に記載された不正使用、更には漏洩、盗難等により会員に損害が生じて、一切の責任を負わないものとします。
 6. 会員は、ID 及びパスワードを許諾された使用目的外の目的で使用してはなりません。
 7. 当社は、会員が以下の条項に該当すると判断した場合、会員に事前に通知することなく当該会員の ID 及びパスワードを抹消し、又は本サービスの利用を停止することができるものとします。
 - (1) 本利用規約に違反する行為を行った場合
 - (2) 6 ヶ月以上本サービスの利用がなく、当社からの連絡に対して応答がない場合
 - (3) その他、ID 及びパスワードの使用に関して不適切と当社が判断した場合
 8. 当社は、前項に基づき当社が行った措置に起因又は関連して会員に生じた損害について一切の責任を負いません。

第二章（見積@Dee サービスの利用について）

第8条 （見積@Dee サービスの構成）

1. 見積@Dee サービスは、以下の各号のサービスの総称を意味します。
 - (1) 見積サービス（本利用規約第9条1項参照）
 - (2) リバースオークションサービス（本利用規約第13条1項参照）
2. 会員は、バイヤー企業が同一の物品等について、見積サービスを利用後、リバースオークションサービスを用いて、再度見積を取得する必要がある事を了承するものとします。

第9条 （見積サービスの内容）

1. 「見積サービス」とは、当社が、バイヤー企業に対し、バイヤー企業が見積依頼をする候補先として、会員の商号・担当者名等の情報を提供するサービス、及び当該情報を元にバイヤー企業が会員に見積依頼を行った場合、当該見積依頼に対し、会員が見積提出するためのシステムを、当社が提供するサービスです。
2. 「物品等」とは、バイヤー企業が会員からの見積提出を希望する物品又は役務を意味します。

第10条 （見積サービスの利用方法）

1. 会員は、当社が分類した物品等のカテゴリー（以下「カテゴリー」という。）のうち、自らが物品等を提供できるカテゴリーを選択し、当社所定の方式で申請するものとします。会員は、自らが申請したカテゴリーに関するバイヤー企業からの見積依頼に対し、見積提出を行うことができます。但し、バイヤー企業は、見積依頼をする会員を指定することができるものとし、その場合、バイヤー企業から指定された会員のみが見積依頼を取得することができることを、会員は同意するものとします。
2. 当社は、合理的な理由があると判断した場合、前項に従い会員が申請したカテゴリーを追加又は削除することができるものとします。
3. 会員は、本条1項に従い見積提出を行ったバイヤー企業から調達の手先として選定された場合、当該バイヤー企業と調達に関する契約（以下「調達契約」という。）を締結するものとします。

第11条 （見積サービスにおける禁止行為及び遵守事項）

1. 会員は、見積サービスの利用にあたり、本利用規約第6条4項で禁止された行為及び以下の各号のいずれかに該当する行為をしてはなりません。
 - (1) 見積提出のために、当社を経由することなく直接的又は間接的にバイヤー企業に連絡をする行為、又はそれに基づき直接交渉や申し合わせを行う行為若しくは試みる行為
 - (2) 他の会員との談合、見積依頼があった物品等に関してバイヤー企業との契約の成否や条件に不当な影響を及ぼす恐れのある行為
 - (3) 見積サービス利用に関し、他の会員又は第三者の知的財産権、肖像権、プライバシーの権利、名誉、その他の権利、若しくは利益の侵害に該当することとなる情報を当サイト並びに当システムに送信する行為・犯罪行為に関連する行為
 - (4) 見積サービスに関し閲覧利用しうる情報を改ざんする行為
 - (5) バイヤー企業からの見積及び提案の依頼に対して自動的に応答するような装置、ソフトウェア、又はアルゴリズムを利用する行為（但し、当社から書面による事前の承諾を得た場合はこの限りではありません。）
 - (6) 見積サービスを通じて得られた当社に対する権利義務、又は見積サービスの利用により成立した

- 取引における権利義務を、当社及び相手方の事前の承諾無く、当社が指定する当社提携先企業以外の第三者に譲渡、移転、担保設定、その他の処分にする行為
- (7) 自らが物品等を提供できないカテゴリを選択する行為
 - (8) 物品等の提供の意図や能力がないにもかかわらず見積提出をする行為
2. 当社は、見積サービスにおいて、会員からの当サイト並びに当システムに対する情報の送信行為が前項各号のいずれかに該当し、又は該当するおそれがあると当社が判断した場合には、会員に事前に通知することなく、当該情報の全部又は一部を削除することができるものとします。
 3. 会員は、見積サービス利用に関し以下の事項を遵守するものとします。
 - (1) 見積提出が可能なカテゴリの登録にあたっては、当社の定めるカテゴリに従うものとします。
 - (2) バイヤー企業からの見積依頼に対し、できる限り速やかに検討を行うものとします。
 - (3) 見積サービスを通じての会員の見積提出は、申込みの誘引ではなく、申込みと取り扱われるものであり、取消や撤回ができないものであり、且つ、見積に記載された見積有効期限が終了するまで変更できない確定的な効力を有するものとします。

第12条 (見積サービスにおける保証の否認及び免責)

1. 見積サービスは、会員の情報を物品等の調達契約を希望するバイヤー企業へ提供すること、及び物品等の調達契約を希望するバイヤー企業からの見積依頼があった場合、当該見積依頼に対して会員が見積提出をする場を提供しているもの（本利用規約第9条1項に記載）であり、当社は、会員が、利用契約期間中にバイヤー企業から必ず見積依頼を取得できること、及び見積サービスを通じて物品等の提供の契約を締結できることを保証するものではありません。
2. 当社は、見積サービスに関連して、バイヤー企業が実在していること、権利能力及び行為能力を有していること、物品等を購入する権限その他物品等に関する契約を締結する権限を有していることにつき、如何なる保証も行うものではありません。これらの事項の調査は会員が自己の責任で行うものとします。
3. 会員が、当社から直接的又は間接的に見積サービスに関する情報を得た場合であっても、当社は、会員に対し、本利用規約において規定されている内容を超えて如何なる保証も行うものではありません。
4. 会員は、会員の見積提出に関してバイヤー企業が会員の評価を行うことがあることを、予め同意するものとします。バイヤー企業が行った当該評価の結果、会員が被った損害について、当社は一切の責任を負わないものとします。

第13条 (リバースオークションサービスの内容)

1. 「リバースオークション」とは、バイヤー企業の依頼により、バイヤー企業が調達を希望する物品等を対象として、品質、価格、納期等の調達条件（以下「最低調達条件」という。）を設定した上で、物品等の供給及びバイヤー企業との物品等の調達契約の当事者となる最終的な会員を選定することを目的として、当サイトにおいて行われる競り下げ方式による入札（以下「リバースオークション」という。）を意味します。
2. 「リバースオークションサービス」とは、当社がリバースオークションの実施、運営、その他これらに関連する業務を通じて会員に対して提供するサービスを意味します。なお、リバースオークションにおける詳細は、個別の見積依頼毎に案内します。

第14条 (リバースオークションサービスにおける保証の否認及び免責)

1. リバースオークションサービスは、会員が、リバースオークションサービスを通じて開催バイヤー企業と調達契約を締結できることを保証するものではありません。また、当社は、リバースオークションサービスに関連して、開催バイヤー企業が実在していること、契約を締結するための正当な権限を有していること、及び契約締結能力を有していることにつき如何なる保証も行うものではありません。さらに、会員が当社から直接的又は間接的にリバースオークションサービスに関する情報を得た場合であっても、当社は会員に対して本利用規約において規定されている内容を超えて如何なる保証も行うものではありません。
2. 当社は、開催バイヤー企業が調達契約を締結しないこと、あるいは、開催バイヤー企業が締結した調達契約について債務の履行を怠ったことについて、一切の責任を負わず、調達確定会員は当社を免責します。
3. 本条に定めるほか、本利用規約、リバースオークションルール定義書、入札要綱書、参加申込書及び参加必要書類に定めるところに従って、当社は免責されます。

第三章 (一般条項)

第15条 (通知又は連絡)

1. 本サービスに関する問い合わせ、会員から当社に対する連絡若しくは通知、本利用規約の変更に関する通知、又はその他当社から会員に対する連絡若しくは通知は、郵便、電話、電子メールによる連絡や当サイトに掲示など、当社が適切と認める方法で行うものとします。当該連絡及び通知の有効性は発送ないしは発信基準に基づいており、会員（本条においては、会員登録希望者を含む）側の事由により当該通知を受領されなかった場合においても、当該通知発送・発信をもって通知がなされたものとみなされ、当サイトに掲示することにより行う場合は当サイトに掲示された時点をもって、通知が完了したものとします。

第16条 (本サービスの中止又は中断)

1. 当社は、以下のいずれかに該当する場合には、当社の裁量で、会員に事前に通知することなく、本サービス提供の全部又は一部を直ちに停止又は中断することができるものとします。
 - (1) 本サービスにかかる当サイト又は当システムの点検、保守作業を行う場合
 - (2) 当サイトや通信回線が事故により停止した場合
 - (3) 天災地変、戦争、内乱、暴動、テロ、放射能汚染、内外法令の制定・改廃、公権力による命令・処分・指導・措置、争議行為、停電、輸送機関・通信回線の異常、当サイトを構成するクラウドサービスの異常、相当の安全策を講じたにもかかわらず、当サイトへの不正アクセスやマルウェアの混入等の不正行為が行われた場合等、当社の支配を超えた不可抗力により本サービスの運営ができなくなった場合
 - (4) 何れかの会員が、本サービスの機能を損なう行為を行ったとき又はそれに準ずる行為があったと当社が判断した場合
 - (5) その他、当社が本サービスの停止又は中断を必要と判断した場合
2. 当社は、前項に基づき当社が行った措置に起因又は関連して会員に生じた損害について一切の責任を負いません。

第17条 (知的財産権について)

1. 当サイト、当システム及び本サービスに関する所有権及び知的財産権は、全て当社及び当社に権利を許諾した第三者に帰属します。
2. 会員が制作し本サービスの利用のために当サイト並びに当システムに送信したもの（有形・無形を問わず、また、媒体の如何を問わない）に関する所有権及び知的財産権は、別途法令又は本利用規約に従って当社に帰属する場合を除き、全て会員に帰属するものとします。但し、会員は当社に対し、当社が本サービスを提供する限度において、会員に帰属する所有権及び知的財産権を無償で使用する権利を許諾するものとします。

第18条 (当社免責事項)

1. 当社は、天災地変、戦争、内乱、暴動、テロ、放射能汚染、内外法令の制定・改廃、公権力による命令・処分・指導・措置、争議行為、停電、輸送機関・通信回線の異常、当サイトを構成するクラウドサービスの異常、相当の安全策を講じたにもかかわらず当サイトへの不正アクセスやマルウェアの混入等の不正行為が行われた場合等、当社の支配を超えた不可抗力に起因する会員の損害については一切の責任を負わないものとします。
2. 当社は、当サイト並びに当システム上に掲載されているデータ・情報の品質向上に最大限努力するものとなりますが、その正確性、確実性、有用性、合法性、道徳性及びコンピュータウィルスに感染していないことを会員に対して保証しないものとします。
3. インターネット上のトラブルによる会員と当社との間のデータ交信等に伴う会員の損害について、当社は一切の責任を負いません。また、会員が利用するシステム、利用環境又は会員の利用方法に起因して生じた会員の如何なる損害についても、当社は一切の責任を負わないものとします。
4. 会員は、本サービスを利用することが、会員に適用のある法令、業界団体の内部規則等に違反するか否かを自己の責任と費用に基づいて調査するものとし、当社は、会員による本サービスの利用が、会員に適用のある法令、業界団体の内部規則等に適合することを何ら保証しないものとします。
5. 本サービスに関連して会員が被った損害、損失、費用（本サービスを通じて得られた権利義務又は本サービスの利用により成立した取引に伴う事故、犯罪行為、紛争、契約の取消等に基づく損害等を含みますがこれらに限定されません。）、並びに、本サービスの提供の中断、停止、利用不能、変更及び当社による本利用規約に基づく会員の情報の削除、会員の登録の取消し等に関連して会員が被った損害、損失、費用につき、当社は賠償又は補償する責任を一切負わないものとします。なお、本項における「損害、

損失、費用」には、直接損害及び通常損害のみならず、逸失利益、事業機会の喪失、データの喪失、事業の中断、その他間接的、特別的、派生的若しくは付随的損害の全てを意味するものとします。

6. 当サイトから他のインターネット上のサイトへのリンクや、第三者から当サイトへのリンクが提供されている場合がありますが、当社は、当サイト以外のインターネット上のサイト及びそこから得られる情報に関して如何なる理由に基づいても一切の責任を負わないものとします。

第19条 (損害賠償)

1. 会員は、本利用規約に違反することにより、又は本サービスの利用に関連して当社、他の会員、若しくは第三者に損害を与えた場合、損害を与えた相手方に対し、その損害を賠償するものとします。
2. 本サービスの利用に関連して、会員の責に帰すべき事由により、当社が、他の会員又は第三者から権利侵害その他の理由により何らかの請求を受けた場合は、当該会員はそれに基づき当社が他の会員又は第三者に支払を余儀なくされた金額を賠償するものとします。
3. 本利用規約で定められた免責事項にかかわらず、当社に何らかの法律上又は契約上の責任が認められる場合、当社の会員に対して支払う損害賠償責任範囲は、会員に現実生じた通常かつ直接の損害に限定され、当社の責に帰することができない事由から生じた損害、当社の予見の有無を問わず特別の事情から生じた損害、逸失利益について当社は賠償責任を負わないものとします。

第20条 (反社会的勢力の排除)

1. 会員は当社に対し、会員としての登録を申請した日において、会員又は会員の代理人若しくは媒介する者が、暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなったときから5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロ又は特殊知能暴力集団等、その他これらに準ずるもの(以下これらを「反社会的勢力」という。)に該当しないこと、及び次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、且つ、将来にわたっても該当しないことを確約するものとします。
 - (1) 反社会的勢力によって、その経営を支配されていると認められる関係を有すること
 - (2) 反社会的勢力が、その経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること
 - (3) 反社会的勢力に対して、資金等を提供し、又は便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること
 - (4) 役員又は経営に実質的に関与している者が反社会的勢力と社会的に非難されるべき関係を有することその他反社会的勢力との社会的に非難されるべき関係を有すること
2. 会員は当社に対し、現在及び将来にわたって、自ら又は第三者を利用して次の各号に該当する行為を行わないことを表明し、確約するものとします。
 - (1) 暴力的な要求行為
 - (2) 法的な責任を越えた不当な要求行為
 - (3) 取引に関して、脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為
 - (4) 風説を流布し、偽計を用い又は威力を用いて相手方の信用を毀損し、又は相手方の業務を妨害する行為
 - (5) その他前各号に準ずる行為
3. 会員が反社会的勢力若しくは第1項各号のいずれかに該当し、若しくは前項各号のいずれかに該当する行為をし、又は第1項若しくは前項の規定に基づく表明・確約に関して虚偽の申告をしたことが判明したことにより、当社が会員の登録継続が不適切であると判断した場合には、当社は会員に対し何らの通知、催告を行わなくとも、本利用契約を直ちに解除することができるものとします。
4. 会員が、本サービスに関連して、第三者と下請又は委託契約等(以下「関連契約」という。)を締結する場合において、関連契約の当事者又は代理若しくは媒介をする者が反社会的勢力、又は第1項各号の一に該当すること、又は第2項各号のいずれかに該当する行為をしたことが判明した場合、当社は、関連契約を締結した会員に対して、関連契約を解除するなど必要な措置を執るよう求めることができます。
5. 当社が前項の措置を求めたにもかかわらず、会員がそれに従わなかった場合には、当社は、何らの通知、催告を行わなくとも、本利用契約を直ちに解除することができるものとします。

第21条 (秘密保持)

1. 本利用規約において「秘密情報」とは、本サービスに関して、当社、会員又はその他の当社顧客企業(以下「情報開示者」という。)より書面、口頭、電子データその他の媒体により提供若しくは開示された、又は、ディーコープサービスに関連して知り得た、情報開示者に関する技術、営業、業務、財務若しくは組織に関する全ての情報を意味します。但し、以下に該当する情報は秘密情報から除外されるものとします。
 - (1) 既知又は公知のもの

- (2) 自己の責めに帰せざる事由により刊行物その他により公知となったもの
 - (3) 提供又は開示の権限のある第三者から秘密保持義務を負わされることなく適法に取得したもの
 - (4) 秘密情報によることなく独自に開発したもの
 - (5) 情報開示者から秘密保持の必要な旨書面で確認されたもの
2. 当社及び会員は、秘密情報を本サービスの目的のみに利用するとともに、情報開示者の書面による承諾なしに第三者に情報開示者の秘密情報を提供、開示又は漏洩しないものとします。
 3. 前項の定めにかかわらず、当社は、本サービスの提供に必要な範囲で、他の会員、バイヤー企業又は提携先企業に対し、当社が定める一定の範囲の会員に関する情報を提供するものとします。また、当社は、会員の登録情報その他の情報に関し、本サービスにおける目的の範囲内で利用することができるものとします。
 4. 会員は、本サービスの利用にあたり、物品等の供給を受ける問屋、メーカー等の取引先（以下「取引先」という。）に対して、価格等の問い合わせをするために必要最小限の範囲で、秘密情報を開示することができます。秘密情報を開示した場合、会員は、本条に基づいて自己が負担する義務と同様の義務を取引先に遵守させるものとします。
 5. 第2項の定めにかかわらず、当社及び会員は、法律、裁判所又は政府機関の強制力を伴う命令、要求並びに要請に基づき、秘密情報を開示することができます。但し、当該命令、要求又は要請があった場合、速やかにその旨を相手方に通知しなければならないものとします。
 6. 会員は、秘密情報を記載した書面又は電子データを複製する場合には、その複製物の管理について第2項に準じて厳重に行うものとします。
 7. 会員は、当社又はバイヤー企業から求められた場合にはいつでも、遅滞なく、当社又はバイヤー企業の指示に従い、本サービスに関連して知り得た秘密情報、秘密情報を記載又は包含した書面、電子データその他の媒体物及びその全ての複製物を返却又は廃棄しなければなりません。この場合、会員は当社又はバイヤー企業に対し返却又は廃棄が完了後、速やかに返却又は廃棄が完了した旨の証明書の交付又は当社が同等と判断する電子メールを交付または送信しなければならないものとします。

第22条 （個人情報の保護）

1. 当社は、会員の個人情報を、個人情報保護法その他の関連法令及び別途当サイトに掲載する「個人情報の取扱いについて」に従い取り扱うものとし、会員は、このことに同意するものとします。
2. 本利用規約と前項の「個人情報の取扱いについて」とが相互に矛盾する条項がある場合、当該矛盾する条項については、前項の「個人情報の取扱いについて」の条項が優先するものとします。

第23条 （再委託）

1. 当社は本サービスに関する業務の一部を当社が適当と認める業務委託先に委託することができるものとします。

第24条 （有効期間）

1. 本利用規約の有効期間は、本利用規約が成立した日から会員の退会処理が完了するまでとするものとします。

第25条 （本利用規約の解約）

1. 会員は本利用規約の解約を希望する場合は、当社の指定する方法により退会処理を行うものとします。
2. 会員は、前条又は前項の規定に従い、本利用規約の終了又は解約の通知をした場合であっても、本利用規約の終了又は解約の日までに未履行の債務が存在している場合、かかる債務について本利用規約に基づき、履行するものとします。

第26条 （本利用規約の解除）

1. 当社は、会員が以下の各号のいずれかの事由に該当する場合は、事前に通知又は催告することなく、当該会員の登録を取り消し、本利用規約を解除することができるものとします。
 - (1) 本利用規約のいずれかの条項に違反した場合
 - (2) 登録情報に虚偽の事実があることが判明した場合
 - (3) 会員又はその資産について、差押、仮差押、租税滞納処分、その他の処分の命令・通知が発せられたとき、担保権実行の申立を受けた場合
 - (4) 会員について、破産、会社更生、特別清算、民事再生、その他法的手続の開始の申立てがあった場合
 - (5) 監督官庁より営業停止又は営業免許若しくは営業登録の取消の処分を受けた場合
 - (6) 信用不安のともなう資本減少、営業の廃止若しくは変更、又は解散の決議（法令にもとづく解散

- も含む)をした場合
- (7) 清算又は私的整理の手續に入った場合
 - (8) 手形又は小切手を不渡りとしたとき、その他支払停止状態に到った場合
 - (9) 当社、他の会員又は第三者に損害を生じさせるおそれがあると当社が判断した場合
 - (10) 本サービスの運営を妨害した場合
 - (11) 6ヶ月以上本サービスの利用がなく、当社からの連絡に対して応答がない場合
 - (12) その他、当社が会員の登録継続を適当でないと判断した場合
2. 会員は、第1項に基づく本利用契約の解除により発生した当社の損害について、賠償する責任を負うものとし、
 3. 当社は、本条に基づき当社が行った行為により会員に生じた損害について一切の責任を負わないものとします。

第27条 (サービスの廃止)

1. 当社は、本利用規約第15条の定めに従って60日前までに会員に対して通知を行うことにより、本サービスの全部又は一部を永続的に廃止することができるものとします。但し、緊急を要する場合には、会員への通知が事後になることがあるものとします。

第28条 (地位の譲渡の禁止)

1. 会員は、当社の書面による事前の承諾なく、本利用規約に基づく利用契約上の地位につき、第三者に対し、譲渡、移転、担保設定、その他の処分をすることはできないものとします。
2. 当社は本サービスの事業を他社に譲渡した場合には、当該事業譲渡に伴い本利用規約に関する利用契約上の地位、本利用規約に基づく権利及び義務並びに会員の登録情報その他の情報を当該事業譲渡の譲受人に譲渡することができるものとし、会員は、本項に基づく利用契約上の地位、本利用規約に基づく権利及び義務並びに会員の登録情報その他の情報の譲渡につき本項において予め同意するものとします。

第29条 (完全性の合意)

1. 本利用規約は、本利用規約に含まれる事項に関する当事者間の完全な合意を構成し、口頭又は書面を問わず、本利用規約に含まれる事項に関する当事者間の事前の合意、表明及び了解に優先するものとします。

第30条 (分離可能性の合意)

1. 本利用規約のいずれかの条項又はその一部が違法、無効又は執行不能と判断された場合であっても、その違法、無効又は執行不能はいかなる意味でも本利用規約の他の条項又は残りの部分に影響せず、有効性を損なわず、無効にしないものとし、本利用規約の他の条項又は残りの部分は全て完全に有効とするものとします。

第31条 (存続規定)

1. 第17条(知的財産権について)、第18条(当社免責事項)、第19条(損害賠償)、第21条(秘密保持)、第28条(地位の譲渡の禁止)、第32条(準拠法及び合意管轄)並びに本条の規定は本利用規約に基づく当社と会員の間の利用契約の終了後も有効に存続するものとします。

第32条 (準拠法及び合意管轄)

1. 本利用規約の準拠法は日本法とし、本利用規約に起因し又は関連する一切の紛争については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とするものとします。

第33条 (協議)

1. 当社及び会員は本利用規約に定めのない事項又は本利用規約の解釈に疑義が生じた場合には、互いに信義誠実の原則に従って協議の上速やかに解決を図るものとします。

以上